

平成 29 年 7 月 14 日

京都市教育長 在田正秀 様

京都市地区小学校教科書選定委員会
委員長 藤田 弘明

平成 30 年度から平成 31 年度まで京都市立小学校において使用する
「特別の教科 道徳」教科書の選定について（答申）

別紙のとおり答申いたします。

京都市地区小学校教科書選定委員会 答申

「特別の教科 道徳」について、以下の観点に基づき、発行社ごとに教科書を調査・研究した。

選定の観点

- 1 道徳科の目標を達成するために、児童の発達段階に即し、学習のねらい（目標）や振り返り活動等が適切に設定されるなど、児童の道徳的な成長を促し、実感できるよう工夫・配慮されていること。
- 2 言語活動や問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習など、児童が主体的・対話的に道徳的価値について、多面的・多角的に学べるよう多様な指導方法が工夫され、「考え・議論する道徳」の学習活動が進められるよう工夫・配慮されていること。
- 3 内容項目が網羅的に取り扱われており、教材の系統性・発展性が工夫されていること。また、他教科、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動とともに、環境教育、情報教育、生き方探究（キャリア）教育等の教育課題との関連に加え、他校種との接続や家庭・地域との連携について工夫・配慮されていること。
- 4 教材に応じて、読み物資料に加え、多様で適切な挿絵や写真等が豊富に用いられるとともに、特定の見方や考え方に偏ることなく、多様な見方や考え方ができるよう工夫・配慮されていること。
- 5 生命の尊厳、自然、伝統と文化、先人の伝記、スポーツ、情報化への対応等の現代的な課題などを題材とし、児童が問題意識をもって多面的・多角的に考えたり、感動を覚えたりできるよう工夫・配慮されていること。
- 6 基本的人権の尊重の視点からの内容が積極的に取り上げられ、悩みや葛藤等の心の揺れ、人間関係の理解等の課題も含め、児童が深く考えることができ、人間としてよりよく生きる喜びや勇気を与えられるよう工夫・配慮されていること。
- 7 表記や表現について、文章や挿絵、写真等が適切かつ正確で使いやすいことに加え、ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、見えやすい色の使用及び紙面の構成等について配慮がなされており、造本についても装丁や編集が適切なものであること。また、再生紙の使用や環境に優しいインクの使用等環境への配慮がなされていること。

調査研究の結果の概要

■東京書籍「新しい道徳」

読み物教材と学習活動ページ（出会う・ふれ合う／つながる・広がる）で構成されるとともに、教材本編に加え、適宜、導入教材と付録が用意されている。また、各学年で特に重要と考えられる内容項目について、複数の教材を配置するとともに、各教材の内容項目をわかりやすい言葉で示し、振り返りの発問や中心発問が掲載されるなど、教材を通して考えた道徳的価値を、より深めるための学習活動に取り組みやすい。

2年生以上の巻頭には、「道徳の学習を進めるために」のページが設けられ、「気づく」「考える・話しあう」「振り返る・見つめる」「生かす」の4つのステップを明示することで、学習の流れを掴みやすく、主体的・対話的な学習が促されている。また、教材のはじめに考えるポイントを示し焦点化を図るとともに、「話し合いのやくそく」と題して、話し合い活動の手立てを各学年でまとめていることに加え、適宜「問題を見つけて考える」と題した特設ページを設け、話し合い活動や役割演技を促すなど、問題解決的な学習や体験的な学習に対応しているが、問題解決的な学習につながる教材が、各学年で1～2程度であり、やや少ない。

特集ページ「いじめのない世界へ」や、家庭で考えられる情報モラルに関する補助教材を取り上げるなど、コラムとも関連させながら、現代的な教育課題について多面的・多角的に考えられるよう工夫されている。また、巻末の付録を活用して、他教科や教育課題等と関連付けた効果的な学習が進められるよう配慮されるとともに、6年生に「将来の夢を語ろう」「働くことの大切さ」としたページを設け、中学校でのキャリア教育につなげている。

一部、縦書きと横書きが併用されており、読みづらい箇所がある。

「選定の視点」の評価結果：◎0 ○30 △2

■学校図書「かがやけみらい 小学校 道徳 読みもの」「かがやけみらい 小学校 道徳 活動」

教科書本冊「読みもの」と別冊付録「活動」の2部構成で、教科書本冊は、読み物教材の心情理解の学習が中心となっており、各教材に、タイトル、4つの視点、内容項目、主題を掲載することで、主体的な学習に取り組みやすいよう工夫されている。ただし、発問と本時のめあては掲載されておらず、発問を掲載しないことは、発問に捉われることなく、児童が自分の感性で読み物の世界に入りやすくするための工夫と考えられるが、本時の学習目標であるめあてを掲載しないことで、児童が学習の見通しを持ちにくくなっている。

別冊付録「活動」では、「かんがえよう」「みつめよう」「はなしあおう」「やってみよう」や「アクティブ」と題した活動マークが付され、学習活動のポイント等が明示されるとともに、主体的・対話的な学習、問題解決的な学習等が促されている。ただし、別冊付録「活動」は内容項目ごとに構成され、本冊と順が異なっており、その日に学習しない教材の内容が同じページに掲載されるなど使いにくく、また、児童が書く欄もほとんど設定されていない。

教材以外のコラムが充実しており、重点項目や現代的な教育課題に対応している。特に、「生命の尊重」、「スポーツ（オリンピック・パラリンピック）」に関連したコラムは全学年で配置さ

れている。また、別冊付録「活動」に他教科・領域との関連性を示すページとともに、「保護者の方へ」と題したページを設け、家庭との連携が図られている。

「選定の視点」の評価結果：◎0 ○29 △3

■教育出版「小学道德 はばたこう明日へ」

各教材に、主題と学習の導入文がわかりやすく掲載されるとともに、内容項目ごとに導入（主題への誘い）が設定されるなど、教材を読む前に学習する内容が掴みやすく、授業へのスムーズな導入が図られている。また、授業の流れを想定した「学びの手引き」が教材ごとに設けられ、中心発問や基本発問が設定されるなど、授業が展開しやすい構成で優れている。

役割演技や話し合い活動等を促す「ジャンプ」コーナーを適宜配置することによって、道徳的価値の理解を深めるとともに、各所に「アクティビティ」「モラルスキルトレーニング」と題したページを配置するなど、教科書全体を通して、児童が主体的・対話的に、問題解決的な学習や体験的な学習に取り組めるよう、よく工夫されている。

年度当初に、「道徳の学習が始まるよ」と題したオリエンテーションページを設け、自分の短所や長所など現在の自分と、将来の夢やなりたい自分など1年間の目標を書き込み、巻末には「1年間の道徳の学習を振り返ろう」と題したページを設けることで、児童の心の成長を振り返り、次学年への学習につなげるよう工夫されている。また、6年生の最後に、「1年間で自分の心はどのように成長しましたか」と問い、その上に立って、「中学生になって頑張りたいことはなんですか」として、中学校に向けての目標を考えさせるよう工夫されている。

いじめや情報モラル等の現代的な教育課題も適切に取り扱われている。特に、内容項目「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」の教材が豊富であるとともに、巻末の補充資料にも伝統と文化に関する教材を複数用意するなど、地域の伝統と文化に関連し、地域ために尽くした人々や各分野で活躍した人物を多く取り上げることで、児童がその人物から学び、我が国の伝統と文化に親しみ、地域に愛着が持てるよう工夫されている。

各学年の巻末には、保護者記入欄も設けられ、家庭との連携も図られている。

「選定の視点」の評価結果：◎2 ○30 △0

■光村図書「道徳 きみが いちばん ひかるとき」

教科書冒頭に「話し合う・演じる・読む・書く」の4つの活動をイラストで示す「道徳の時間は」のページを設けるとともに、各教材には、主題・本時のめあて・発問等が提示されている。また、冒頭でキャラクターが児童へわかりやすく問いかける形で、学習へのスムーズな導入が図られるなど、1時間の授業の流れが掴みやすい構成で優れている。さらに、各教材末の「学習のてびき」に「考えよう」として、話し合い活動を意図した発問を用意するなど、主体的に考え、話し合う活動が促されている。

1年間の4つの「学習のまとめ」に分け、1年間の児童の成長過程を踏まえ、期間ごとに

重点教材が配置されるとともに、「学習のまとめ」の区切り目に「学びの記録」を設けることで、毎時間の学びの記録と合わせ、児童の振り返りや自己評価を通じた成長が見取りやすいよう、よく工夫されている。ただし、4つの「学習のまとめ」の区切りが、①4月から5月、②6月から9月、③10月から12月、④1月から3月とされている意図が不明で、各校の年間指導計画と整合性が図りにくい。

各教材に、「考えよう」と題して、言語活動や問題解決的な学習が位置付けられるとともに、「つなげよう」と題して、他教科との関連付けや日常生活への意識付けなど、計画的・発展的な学習の展開が促されている。また、教材と関連するコラムを組み合わせた「ユニット」を、学年に応じて1年間に5箇所程度設定するとともに、いじめや情報モラル等の現代的な教育課題についても、「ユニット」構成で取り扱うことで、考えを深め、多面的・多角的に考えることができるよう、よく工夫されている。

全学年を通して、「生命の尊重」に関する教材を複数掲載するとともに、様々な地域題材や伝統文化を取り扱った教材が、学年の発達段階に即して、全学年に配置されており、写真等の資料も豊富で、児童が我が国の伝統と文化に親しみ、地域に愛着がもてるよう工夫されている。

適宜、「つなげよう」と題して、キャラクターの吹き出しで、学習した道徳的価値を他教科や日常生活につながる内容が提案されている。また、巻末の一覧表には、内容項目、主題名、教材名に加え、他教科・領域や現代的な教育課題との関わりが、児童や保護者にもわかりやすくまとめられており、他の教科書には見られない工夫である。

一部、挿絵と挿絵、挿絵と文字が重なる部分がある。

「選定の視点」の評価結果：◎5 ○25 △2

■日本文教出版「小学道徳 生きる力」「道徳ノート」

教科書本冊に加え、別冊として「道徳ノート」が付いており、本冊と別冊を同じレイアウトにするなど工夫されている。

各教材に、主題名や導入発問例に加え、主な登場人物が図示されるとともに、教材の内容を要約したわかりやすい一文が掲載されるなど、教材の内容が捉えやすく授業が展開しやすい構成である。また、「考えてみよう」と題し、道徳的価値に迫る中心発問が設定されているとともに、別冊「道徳ノート」に中心発問に対する自分の考えを書く欄、友達を考えを書く欄が設定されるなど、自己をふり返り、考えを深め、広めることができるよう工夫されるなど、優れている。

全体を通して、書く活動が充実しているとともに、問題解決的な学習や体験的な学習の手法を用いるのに適した教材には、「学習の手引き」と題して、問題解決のステップ「問題把握」「自力解決」「集団検討」「まとめ」を示すことで、学習の見通しを持ちながら、具体的な場面から問題解決的な学習や役割演技等に取り組めるよう工夫されており、優れている。また、上述の主な登場人物や教材の内容の要約文の掲載は、児童にとって自我関与しやすい有効な手立てであり、さらに、自分の気持ちや考えをその場にふさわしい方法で表現することを目指す活動の要素も盛り込まれるなど、主体的・対話的な学びに向けて、よく工夫されている。

各教材の「考えてみよう」「見つめよう 生かそう」では、教材のねらいや学習を通して考えたことなどが、児童の自発的な発問例として示され、多様な考えが引き出されるよう工夫されている。また、別冊「道徳ノート」に掲載される中心発問や展開後段での発問等が、教材の発問例と友達の意見を書く欄の双方に関連付けられることで、話し合い活動や交流活動を促し、道徳的価値について多面的・多角的に考えられるよう工夫されている。

別冊「道徳ノート」に、教師の発問例や児童の自己評価欄等が教材ごとに設けられ、学習のポートフォリオとして児童の成長の記録ともなり、評価に活用できるよう工夫されている。また、本冊巻末の保護者に向けたメッセージに加え、別冊「道徳ノート」にも、1年間の振り返りページに保護者記入欄を設けるなど、家庭との共有についても、よく工夫されている。

いじめや情報モラル等の現代的な教育課題も適切に取り扱われている。また、児童にとって身近に感じられる自然や祭り等の全国各地の魅力的な素材を取り上げるとともに、伝統文化や国際理解についても、学年に応じた多様な教材が配置されている。特に、「学習の手引き」において、「問題をつがもう」から「問題について考えよう」、「違う問題について話し合おう」、「問題を解決するときに大切な考え方について話し合おう」と段階的な活動を通して、ルールや規範意識等について多面的・多角的に考え、それを別冊「道徳ノート」の書く活動につなげるなど工夫されている。

適宜、特設ページ「心のベンチ」が配置され、教材に関連した内容や活動を例示するとともに、他教科・領域等との関連付けも図られるなど、多面的・多角的に考えられるよう工夫されている。

「選定の視点」の評価結果：◎7 ○25 △0

■光文書院「小学道徳 ゆたかな心」

各教材に、内容項目に捉われ過ぎないわかりやすい主題や導入の問いが明示されるとともに、学習の手がかりや中心発問等については、教材下段のキャラクターによる問いかけの形式で行われるなど工夫されている。また、「導入」「まとめる（終末）」「ひろげる（発展）」が設けられ、授業の目的や流れを明確にするとともに、終末と発展で教材に関連する書籍を紹介し、読書活動とつなげるなど、多面的・多角的な学びとなるよう工夫されている。なお、1年生のはじめの時間の教材から文字を多く使用しており、発達段階を踏まえると、学習が難しい面がある。

コラム「みんなでやってみよう！」が全学年に配置され、発達段階に応じた様々なグループワークを提示するなど、コミュニケーション力を高め、よりよい人間関係の構築に向けた言語活動や問題解決的な学習等の充実が図られている。

全学年に「生命の尊厳」「自然」「伝統と文化」「先人の伝記」「スポーツ」等の題材が配置されるとともに、特設ページ「みんな仲よし楽しい学校」を全学年に配置し、児童自らがいじめの防止などに主体的に考え、関わる態度を育めるよう工夫されている。

家庭での出来事や地域との交流を描いた題材が多様に取り入れられている。各教材の「広げる」でも、他教科・領域との関連に加え、適宜、家庭や地域の人との関わりを持たせた活動を提示することで、学習したことが児童の日常へつながるよう工夫されている。また、巻末には、

自己評価シート「学びの足あと」が用意され、児童が自らの学習状況を確認められるとともに、6年生の「広げる」では、「中学生になるにあたり、あなたが大切にしていきたいことを書きましょう」と発問したり、特設ページ「わたしはどうひろがる？」では、様々な職業を紹介したりするなど、中学校でのキャリア教育につながる視点が設けられている。

判型はA4変型版で、低学年児童にとって大きく重みを感じられる。また、同じ教材の中で、縦書きと横書きが併用されたり、文字と挿絵が重なったり、字体やフォントを変えたりするなど、配慮を要する児童にとっては使いづらい。カラーユニバーサルデザインに配慮されているが、その配慮について教科書に記述されていない。

「選定の視点」の評価結果：◎0 ○28 △4

■学研教育みらい「みんなの道徳」

各教材に、4つの視点のうち、どの視点に関わる教材なのかが明示されるとともに、「考えよう」として、道徳的諸価値に迫るための中心発問が設定されている。あえて主題名を掲載しないことで、主題に捉われることなく自分の感性で学習に入ることができるよう工夫されているが、児童にとって教材の内容を捉えにくい。また、1年生のはじめの時間の教材から文字を多く使用しており、発達段階を踏まえると、学習が難しい面がある。

「学び方のページ」と題し、「深めよう」「つなげよう」「やってみよう」「広げよう」の4種を提示し、学習したことを自分の生活につなげて考えるよう促すとともに、書く活動や交流活動、役割演技等の言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習を促し、道徳的価値を多面的・多角的に考えることができるよう工夫されている。

「いのちの教育」を全学年の最重点テーマに据え、「生命の尊さ」の教材と他の内容項目の教材を関連して考えさせるなど、多面的に考える授業が可能な構成にするとともに、「よりよく生きる」をテーマに、先人やスポーツの著名人等を積極的に取り上げ、児童が生きる喜びや目標を持てるようするなど工夫されている。

6年生の「つなげよう」で、地域や社会のためにできることを、児童に考えさせ、実際に活動した後の感想や思いについて書かせるページを設けるなど、地域との連携が図られている。また、巻末には、自己評価シート「心の宝物 学びの足あと」が用意され、自らの学習状況を振り返るとともに、適宜、「家の人と一緒に考えましょう」とマークを付し、保護者記入欄が示されるなど、学校での学習を家庭と共有することができるよう工夫されている。

一部、挿絵と文字が重なる部分がある。

「選定の視点」の評価結果：◎0 ○28 △4

■廣済堂あかつき「みんなで考え、話し合う 小学生の道徳」「自分を見つめ、考える 道徳ノート」

教科書本冊に加え、別冊として「道徳ノート」が付いている。本冊と別冊には、関連性を示す情報が少なく、児童にとってわかりにくい面があるが、あえて別冊に教材名を書かないこと

で、教材内容に捉われない内容項目の深い理解が図られている。

他社に比べ、問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習が設定された教材や、それらの学習につながるよう工夫された教材が最も豊富に設定されている。

各教材末に、「学習の道すじ」と題して、「考えよう 話し合おう」を設定し、主題、本時のめあて、問いなどの学びの手がかりを示すとともに、教材の前に本時のキーワードを掲載することで、学習の見通しを持って自ら課題意識等への意欲を高めるなど、主体的・対話的で深い学びに向けた有効な手立てとなっている。また、教材に応じて、「学習を広げる」と題し、調べ学習や問題解決的な学習、役割演技等を促すとともに、関連書籍や格言等を紹介するなど、学習の発展的な広がりや深まりを図り、道徳的価値の理解を深め、児童が主体的・多面的に学べるよう工夫されている。

別冊「道徳ノート」では、内容項目を発達段階に応じたわかりやすい表現で示すなど、効果的にねらいに迫り、学習内容をわかりやすく振り返れるよう工夫されているとともに、各時間の振り返り欄や内容項目ごとの振り返り欄に加え、話し合い活動の記録ページを設け、話し合い活動を積極的に行うよう促している。また、展開後段の発問や自己評価欄（自由記述）も掲載されており、絵で表したり色を塗ったりするなど、自己評価欄は学習のポートフォリオ形式として評価に活用できるよう工夫されており、優れている。

本冊の裏表紙に、保護者に向けたメッセージを掲載するとともに、別冊「道徳ノート」の巻末には、折込資料「心のしおり」が用意され、児童の書き込みを教師や保護者がチェックする欄が設けられるなど、学校での学習を家庭と共有することができるよう工夫されており、優れている。

いじめの問題と関わりの深い内容項目で扱う教材はもとより、「友情・信頼」や「親切・思いやり」など、様々な道徳的価値の理解を深めることを通して人権尊重やいじめ防止につながるよう工夫されるとともに、命の教育の一環として、夏休み前に「自らの命を守ること」の大切さを学べるよう特設ページが設けられるなど工夫されている。また、情報モラルについては、低学年では情報モラルの素地となる学習に留まり、関連教材は取り上げられていないが、他の学年では、インターネットやSNS等を中心に取り上げており、6年生では特設ページを設け、著作権をわかりやすく解説するなど工夫されている。

「選定の視点」の評価結果：◎5 ○27 △0

※詳細の結果・データは、観点別資料及び観点別・視点別評価資料に記載。

選定の観点		選定の視点									
		東京書籍	学校図書	教育出版	光村図書	日本文学	光文書院	学研	あかつき		
1	道徳科の目標を達成するために、児童の発達段階に即し、学習のねらい(目標)や振り返り活動等が適切に設定されるなど、児童の道徳的な成長を促し、英感できる工夫・配慮されていること。	○	△	○	△	○	○	○	○		
		○	○	○	○	○	○	○	○		
		○	○	◎	◎	◎	○	○	○		
		○	○	○	◎	◎	○	○	◎		
2	言語活動や問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習の充実など、児童が主体的・対話的に道徳的価値について、多面的・多角的に学習するよう多様な指導方法が工夫され、「考え・実践する道徳」の学習活動が進められるよう工夫・配慮されていること。	○	○	○	○	○	○	○	○		
		△	○	○	○	◎	○	○	○		
		○	○	◎	○	○	○	○	○		
		○	○	○	○	◎	○	○	○		
3	内容項目が網羅的に取り扱われており、教材の系統性・発展性が工夫されていること。また、他教科、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動とともに、環境教育、情報教育、生き方探究(キャリア教育)等の教育課題との関連に加え、他校種との接続や家庭・地域との連携について工夫・配慮されていること。	○	○	○	○	○	○	○	○		
		○	○	○	○	○	○	○	○		
		○	○	○	○	○	○	○	○		
		○	○	○	○	○	○	○	○		
4	教材に応じて、読み物資料に加え、多様な適切な挿絵や写真等が豊富に用いられているとともに、特定の見方や考え方に偏ることなく、多様な見方や考え方ができるよう工夫・配慮されていること。	○	○	○	○	○	○	○	○		
		○	○	○	○	○	○	○	○		
		○	○	○	○	○	○	○	○		
		○	○	○	○	○	○	○	○		
5	生命の尊厳、自然、伝統と文化、先人の伝記、スポーツ、情報化への対応等の現代的な課題などを題材とし、児童が問題意識をもつて多面的・多角的に考えたり、感動を覚えたりするよう工夫・配慮されていること。	○	○	○	○	○	○	○	○		
		○	○	○	○	○	○	○	○		
		○	○	○	○	○	○	○	○		
		○	○	○	○	○	○	○	○		
6	基本的な人間の尊厳の観点からの内容が網羅的に取り上げられ、悩みや葛藤等の心の揺れ、人間関係の理解等も含め、児童が深く考えることができ、人間としてよりよく生きる喜びや勇気を与えられるよう工夫・配慮されていること。	○	○	○	○	○	○	○	○		
		○	○	○	○	○	○	○	○		
		○	○	○	○	○	○	○	○		
		○	○	○	○	○	○	○	○		
7	巻記や表現について、文章や挿絵、写真等が適切かつ正確で、使いやすいことに加え、ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、見やすい色や紙面の構成等について配慮がなされていること。また、再生紙の使用や環境に優しいインクの使用等環境への配慮がなされていること。	○	○	○	○	○	○	○	○		
		○	○	○	○	○	○	○	○		
		○	○	○	○	○	○	○	○		
		○	○	○	○	○	○	○	○		

観点別資料

【選定の観点1】

道徳科の目標を達成するために、児童の発達段階に即し、学習のねらい（目標）や振り返り活動等が適切に設定されるなど、児童の道徳的な成長を促し、実感できるよう工夫・配慮されていること。

発行者名	2 東書	11 学校図書	17 教育出版	38 光村	116 日文	208 光文書院	224 学研	232 あかつき
○2年生以上の巻頭に、オリエンテーションページに加え、内容項目のまとまりごとに、適宜自分を見つめ振り返るページが掲載されるなど工夫されている。	○年度当初に「道徳の学習を始めよう」を配置し、学習の手引きや本冊と別冊の活用の方等を紹介している。	○年度当初の1時間をオリエンテーションとして、自分の長所短所や将来の夢、なりたいたい自分の姿等を書き込み、巻末にふり振り返るページを配置し、道徳の学習に対する意気込みや学習の進め方等を提示している。	○年度当初に、主題や導入の問いがキャラクターの吹き出しで設定され、また、各巻末には「学習の手引」として、自分自身の問題として考えた「考えよう」が、別のキャラクターで設定されるなど、児童が親しみを持って、わかりやすく学習に取り組めるよう工夫されている。	○年度当初に「道徳のねらい」「道徳の学び方」のオリエンテーションページを設け、道徳の学習の進め方や教科書の使い方を提示している。	○年度当初に、オリエンテーションページとして「道徳の学習が始まるよ」が設けられ、「My Profile」として自分のことを書くページが用意されている。また、巻末には、1年間の学習を振り返るページで自らの成長の様子をみることができるよう工夫されている。	○年度当初に、オリエンテーションページとして「道徳の学習が始まるよ」が設けられ、「My Profile」として自分のことを書くページが用意されている。また、巻末には、1年間の学習を振り返るページで自らの成長の様子をみることができるよう工夫されている。	○年度当初に、オリエンテーションページとして「道徳の学習が始まるよ」が設けられ、「My Profile」として自分のことを書くページが用意されている。また、巻末には、1年間の学習を振り返るページで自らの成長の様子をみることができるよう工夫されている。	○教科書の冒頭に、オリエンテーションページとして「道徳の時間はこんな時間」が設けられ、学習の進め方をわかりやすく説明するなど、工夫されている。
○各学年で、特に重要と考えられる内容項目について、複数の教材を配置しており、また、各教材に、内容項目をわかりやすい言葉で示すとともに、振り返りの発問、中心発問も掲載するなど、学習に取り組むきっかけが心算を問う視点から構成されており、主体的に考えを深めやすい。	○年間では複数配置された内容項目では、1回目の学習での発問と2回目の学習での発問で視点を変えることにより、児童の道徳性の成長を見取りやすく工夫されている。	○年度当初に「道徳の学習を始めよう」を配置し、学習の手引きや本冊と別冊の活用の方等を紹介している。	○年度当初に「道徳のねらい」「道徳の学び方」のオリエンテーションページを設け、道徳の学習の進め方や教科書の使い方を提示している。	○年度当初に「道徳のねらい」「道徳の学び方」のオリエンテーションページを設け、道徳の学習の進め方や教科書の使い方を提示している。	○年度当初に「道徳のねらい」「道徳の学び方」のオリエンテーションページを設け、道徳の学習の進め方や教科書の使い方を提示している。	○年度当初に「道徳のねらい」「道徳の学び方」のオリエンテーションページを設け、道徳の学習の進め方や教科書の使い方を提示している。	○年度当初に「道徳のねらい」「道徳の学び方」のオリエンテーションページを設け、道徳の学習の進め方や教科書の使い方を提示している。	○年度当初に「道徳のねらい」「道徳の学び方」のオリエンテーションページを設け、道徳の学習の進め方や教科書の使い方を提示している。

つけて交流できるよう工夫されている。 ○巻末に「学習のふり返り」として、教材ごと、長期休業ごとなどに、色を塗ったり、心に残った教材名を書いたりすることで、振り返ることができよう工夫されている。 ○適直「あなたは」という発問が設定され、今までの自分を振り返ることの自分が振り返ることが促されている。	○別冊「活動」には、様々な活動をマークでわかりやすく示している。また、話し合うための発問やこれまででの自分を振り返る発問も掲載され、交流活動を行う中で、道徳的価値の理解を深められるよう工夫されている。 ○別冊「活動」は内容項目ごとに構成され、本冊の順と異なっている。その目次に学習しない教材の内容が同じページに掲載されたりしており、使いにくい。	しており、また、内容項目ごとに道徳的価値を考え、するための問いが設定され、振り返るとともに、内容項目を一括りにして道徳的価値について考え直すことができるよう工夫されている。 ○巻末に1年間の学習を振り返って書く欄が設定されており、主体的に振り返ることができるよう工夫されている。	とともに、期間のまとまりの区切り目、「学習の記録」が設定され、振り返りや自己評価が行えるよう工夫されており、優れている。 ○ただし、4つの期間の区切りが、①4月から5月、②6月から9月、③10月から12月、④1月から3月とされている。意図が不明で、各校の年間指導計画との整合性が図りにくい。 ○適宜「友達」というイラストを登場させ、学習のヒントや例を示すことで、学習の深まりを促している。	考えを書く欄、友達の意見を書く欄が設定されるなど、自己を振り返り、考えを深め、広めることができるよう工夫されており、優れている。 ○各教材に、「見つけよう生かそう」として、児童の自発的な発問例として、学習を通してわたったこと確かめたことなどを活かしながら、これらの自分の生かしていくことを考えられるよう工夫されている。 ○適宜、パソコンやインターネットを使って、学習をさらに深めるよう提示されている。	容とその理由を、心の矢印を描く形で行う自己評価に加え、年間で3つのまとまりと捉え、振り返ってまとめを書く欄が設定されるなど工夫されている。 ○道徳の学習の学び方や内容項目についてまとめたページを設定し、また、教材以外の参考資料も豊富で、学びを深められるよう工夫されている。	設定されている。 ○「つなげよう」、「やってみよう」、「ひろげよう」など複数の学び方のページを設定し、今までの自分を振り返る活動が明確に設定されるなど工夫されている。 ○巻末の「心の宝物」学びの足あと」で、児童が心に残った教材名を自ら書き、振り返ることができるよう工夫されている。	に応じたわかりやすい表現で示すなど、効果的にねらいに迫り、学習内容をわかりやすく振り返れるよう工夫されていると、各時間の振り返り欄や内容項目ごとの振り返り欄に加え、話し合い活動の記録ページを設け、話し合い活動を積極的に進めるよう促すなど、優れている。 ○別冊「ノート」の巻末には、1年間で心に残った学習の記録を書く欄が設定され、また、教材ごと・内容項目ごとの自己評価が設定されるなど工夫されている。 ○本冊と別冊には、関連性を示す情報が少なく、児童にとってわかりにくい面があるが、あえて別冊に教材名を載けないことで、教材内容に促されることなく、内容項目の深い理解が図られている。
---	--	---	---	---	--	---	--

言語活動や問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習など、児童が主体的・対話的に道徳的価値について、多面的・多角的に学べるよう多様な指導方法が工夫され、「考え・議論する道徳」の学習活動が進められるよう工夫・配慮されていること。

3

活動、その問題の未然防止につながるような問題解決的な学習を取り入れるなど工夫されている。 ○児童同士の交流を促す「出会う ふれ合う」「つながる 広がる」では、対話的な学びの土台づくりや教材の中で考えたことを実際に体験できるような活動が促されるなど工夫されている。 ○問題解決的な学習につながる教材が、各学年で1～2程度であり、やや少ない。	ストを交えて提示するなど、児童が主体的・対話的に学べるよう工夫されている。 ○教材「ともだちやみんな、ぼくら」と「ええことするのは、ええもんや」に同じ登場人物を設定し、児童を引きつけ、多面的・多角的に学べるよう工夫されている。 ○生命の尊さを多面的・多角的に考えるため、異なる内容項目の教材を「命」のキーワードにちなんで考えられるよう工夫されている。 ○本冊には、学習のめあてが明記されておらず、また、別冊「活動」には書く欄がほとんどない。	的な題材を取り上げ、実感を持って、体験的な学習を行うことができるよう工夫されている。 ○適宜、教材に「ジャンプ」コーナーが設定され、自ら考えたり、役割演技、グループでの話し合い活動等を促すことで、言語活動等の学習を広げ、道徳的価値について深められるよう工夫されている。 ○巻末に、道徳的価値への理解を深めるための補充教材が4～5本用意され、各校各学年に応じた活動が促されている。	工夫されている。 ○「つながよう」で、同じ内容項目の教材を振り返ることができるように構成され、また、複数の教材を内容項目ごとにまとめて配置し、単元的な学習を行うことで、道徳的価値について、多面的・多角的に考えることができるよう工夫されている。 ○適宜、役割演技ができるような問いが設定されており、意図的に体験的に学習できるよう工夫されている。 ○巻末に、「感情を表すときの言葉」が設定され、児童が自分の考えや思いを主体的に表現できるような話し方が掲載されるなど工夫されている。	的に考えることができるよう工夫されている。 ○各教材の「考えてみよう」「見よう 生かそう」では、教材のねらいや学習を通して考えたことなどが、児童の自発的な発問例として示され、多様な考えが引き出されるよう工夫されている。 また、別冊「ノート」に掲示される中心発問や展開後段の発問等が、教材の発問と友達の見えを豊くする両方に関連付けられることで、話し合い活動や交流活動等を促し、道徳的価値について多面的・多角的に考えられるよう工夫されており、優れている。 ○別冊「ノート」に、教師の発問例や児童の自己評価欄等が教材ごとに設けられ、指導と評価の参考として生かせるとともに、学習のポートフォリオとして児童の成長の記録ともなり、評価に活用できるよう工夫されており、優れている。	関連書籍を紹介するなど、読書活動とつなげ、学習を広げることで、多面的・多角的な学びとなるよう工夫されている。 ○コラム、「みんなで行ってみよう！」を全学年に配置し、発達段階に応じた様々なグループワークを提示するなど、コミュニケーション力を高め、よりよい人間関係の構築に向けた言語活動や問題解決的な学習等の充実が図られている。	使すとともに、書く活動や交流活動、役割演技等の言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習を促し、道徳的価値を多面的・多角的に考えることができるよう工夫されている。 ○また、「やってみよう」では、意図的に体験的な学習を促すため、活動のポイントや方法が示されるなど、学びをさらに深められるよう工夫されている。 ○さらに、「広げよう」では、教材に関連する様々な情報を提供することで、さらに深い理解が促されるよう工夫されている。	もに、話し合い活動のきっかけとなる多様な複数の問いを掲載するなど、多面的・多角的に考えることができるよう工夫されている。 ○別冊「ノート」で、内容項目がわかりやすく説明されることで、児童が主体的に学べるよう工夫され、また、展開後段の発問や自己評価欄（自由記述）も掲載されており、絵で表したり色を塗ったりするなど、自己評価欄は学習のポートフォリオとして、評価に活用できるよう工夫されており、優れている。
---	---	---	---	--	---	---	---

【選定の観点3】

内容項目が網羅的に取り扱われており、教材の系統性・発展性が工夫されていること。また、他教科、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動とともに、環境教育、情報教育、生き方探究（キャリア）教育等の教育課題との関連に加え、他校種との接続や家庭・地域との連携について工夫・配慮されていること。

発行者名	2 東書	11 学校図書	17 教育出版	38 光村	116 日文	208 光文書院	224 学研	232 あかづき
	○すべての内容項目が扱われている。 ○同じ内容項目で複数の教材があるものは、時期をおいて配列され、発達段階に応じた内容の教材になっている。 ○他教科については、生活科、国語科、社会科と関連付けた教材が多い。 ○巻末の付録「つながる・広がる」で、日本の季節に合わせた行事・祭りや世界で活躍する日本人等について取り上げ、伝統文化、郷土に対する思いなどについて考える機会とするなど、他教科・領域と関連した学びを深めることができるよう工夫されている。 ○保・幼・小連携を意識し、1年生の最初の数時問までは、ほぼ海絵だけの教材で構成している。 ○6年生の最後に、1年間の自己の成長を振り返	○すべての内容項目が扱われている。 ○同じ内容項目で複数の教材があるものは、時期をおいて配列され、発達段階に応じた内容の教材になっている。 ○他教科については、生活科、国語科、社会科、体育科と関連付けた教材が多い。 ○別冊「活動」に、コラムや「活動の資料」が豊富に用意されるなど、他教科・領域等と関連して、学びを広げたり、深めたりするきっかけとして活用できるなど工夫されている。 ○全学年のコラムに、オリンピック・パラリンピックを取り上げるとともに、食育、福祉、伝統文化、国際理解等に関する教材を積極的に取り上げている。 ○保・幼・小連携を意識し、1年生の最初の数時問までは、ほぼ海絵だけの教材で構成している。	○すべての内容項目が扱われている。 ○同じ内容項目について、1時間ではなく、2時間連続して学習することで、理解を深められるよう工夫されることが多い。 ○発達段階に応じた内容の教材になっている。 ○他教科については、生活科、国語科、理科、社会科と関連している。 ○他教科については、生活科、国語科、理科、社会科と関連している。 ○長期休業前に、学んだことを他教科の学習や生活につなげて考え、実践に行動したくなるような意欲を喚起するコーナーを設定するなど工夫されている。 ○適宜、「つなげよう」と題して、キャラクターの吹き出しで、学習した道徳的価値を他教科や日常生活につなげる内容が提案されている。また、巻末の一覧表には、内容項目、主題名、教材名に加え、他教科・領域や現代的な教育課題との関わり	○すべての内容項目が扱われている。 ○同じ内容項目で複数の教材があるものは、時期をおいて配列され、発達段階に応じた内容の教材になっている。 ○他教科については、生活科、国語科、理科、社会科と関連している。 ○他教科については、生活科、国語科、理科、社会科と関連している。 ○長期休業前に、学んだことを他教科の学習や生活につなげて考え、実践に行動したくなるような意欲を喚起するコーナーを設定するなど工夫されている。 ○適宜、「つなげよう」と題して、キャラクターの吹き出しで、学習した道徳的価値を他教科や日常生活につなげる内容が提案されている。また、巻末の一覧表には、内容項目、主題名、教材名に加え、他教科・領域や現代的な教育課題との関わり	○すべての内容項目が扱われている。 ○同じ内容項目で複数の教材があるものは、時期をおいて配列され、発達段階に応じた内容の教材になっている。 ○他教科については、生活科、国語科、理科、社会科と関連している。 ○他教科については、生活科、国語科、理科、社会科と関連している。 ○長期休業前に、学んだことを他教科の学習や生活につなげて考え、実践に行動したくなるような意欲を喚起するコーナーを設定するなど工夫されている。 ○適宜、「つなげよう」と題して、キャラクターの吹き出しで、学習した道徳的価値を他教科や日常生活につなげる内容が提案されている。また、巻末の一覧表には、内容項目、主題名、教材名に加え、他教科・領域や現代的な教育課題との関わり	○すべての内容項目が扱われている。 ○同じ内容項目で複数の教材があるものは、時期をおいて配列され、発達段階に応じた内容の教材になっている。 ○他教科については、生活科、国語科、理科、社会科と関連している。 ○他教科については、生活科、国語科、理科、社会科と関連している。 ○長期休業前に、学んだことを他教科の学習や生活につなげて考え、実践に行動したくなるような意欲を喚起するコーナーを設定するなど工夫されている。 ○適宜、「つなげよう」と題して、キャラクターの吹き出しで、学習した道徳的価値を他教科や日常生活につなげる内容が提案されている。また、巻末の一覧表には、内容項目、主題名、教材名に加え、他教科・領域や現代的な教育課題との関わり	○すべての内容項目が扱われている。 ○同じ内容項目で複数の教材があるものは、時期をおいて配列され、発達段階に応じた内容の教材になっている。 ○他教科については、生活科、国語科、理科、社会科と関連している。 ○他教科については、生活科、国語科、理科、社会科と関連している。 ○長期休業前に、学んだことを他教科の学習や生活につなげて考え、実践に行動したくなるような意欲を喚起するコーナーを設定するなど工夫されている。 ○適宜、「つなげよう」と題して、キャラクターの吹き出しで、学習した道徳的価値を他教科や日常生活につなげる内容が提案されている。また、巻末の一覧表には、内容項目、主題名、教材名に加え、他教科・領域や現代的な教育課題との関わり	○すべての内容項目が扱われている。 ○同じ内容項目で複数の教材があるものは、時期をおいて配列され、発達段階に応じた内容の教材になっている。 ○他教科については、生活科、国語科、理科、社会科と関連している。 ○他教科については、生活科、国語科、理科、社会科と関連している。 ○長期休業前に、学んだことを他教科の学習や生活につなげて考え、実践に行動したくなるような意欲を喚起するコーナーを設定するなど工夫されている。 ○適宜、「つなげよう」と題して、キャラクターの吹き出しで、学習した道徳的価値を他教科や日常生活につなげる内容が提案されている。また、巻末の一覧表には、内容項目、主題名、教材名に加え、他教科・領域や現代的な教育課題との関わり

るとともに、「中学生になる自分にメッセージを書こう」として、中学校に向け、自己の目指す姿などにについての考えを深めるよう工夫されている。	し、1年生の最初の数時間までは、ほぼ挿絵だけの教材で構成している。○インターネットや防災週間等、中学校での情報教育や安全教育に関する内容が扱われている。○別冊「活動」の巻末に、「保護者の方へ」のページを設けて学年の学習内容で学習を解説するなど、学校での学習を家庭と共有することができるよう工夫されている。	○保・幼・小連携を意識し、1年生の最初の数時間までは、ほぼ挿絵だけの教材で構成している。○6年生の最後に、「1年間で自分の心はどのような成長しましたか」といい、その上になつて、「中学生になつて頑張りたいことはなんですか」として、中学校に向けての目標を考えさせるよう工夫されている。	○インターネットやメール、非常用持出袋等、中学校での情報教育や安全教育につながる内容が扱われている。○巻末に「1年間の道徳の学習をふり返ろう」のページを設け、保護者の記入欄を設けている。	が、児童や保護者にもわかりやすくまとめられており、使われている。○保・幼・小連携を意識し、1年生の最初の数時間までは、ほぼ挿絵だけの教材で構成している。○働く喜びや職業選択に関わる内容、持続可能な社会を目指してなど、中学校でのキャリア教育につながる内容が扱われている。○コラムで、家庭での話題となるような話題を提示するとともに、裏表紙に保護者に向けたメッセージを掲載するなど、家庭との共有を図れるよう工夫されている。	は、ほぼ挿絵だけの教材で構成している。2時間目から若干文字が多いが、写真や効果的に使用することで、学習の難しさを和らげている。○働くことの意義や税金、携帯電話等、中学校でのキャリア教育や情報教育につながる内容が扱われている。○本冊の巻末に、保護者に向けたメッセージを掲載するとともに、別冊「ノート」では、1年間の振り返りページに保護者記入欄を設けるなど、学校での学習を家庭と共有することができるよう工夫されている。	用しており、発達段階を踏まえ、学習が難しい面がある。○6年生の「広げる」では、「中学生になるにあたり、あなたが大切にしたいことを書きましよう」と発問したり、特設ページ「わたしはどのようなひらがら？」では、様々な職業を紹介するなど、中学校でのキャリア教育につながる視点が設けられている。○各教材の「広げる」コーナーで、適宜、道徳の学習と他教科・領域との関連、家庭・地域へつなげる課題やポイントを示している。	せる教材を取り上げ、中学校での情報教育につなげられている。○6年生の「つなげよう」で、地域や社会のためにできることを、児童に考えさせ、また、実際に活動した後の感想や思いを、書き添えるページが設けられている。○巻末に、自己評価シート「心の宝物 学びの足あと」が用意され、自らの学習状況を確かめ、また、適宜、「家の人と一緒に考えよう」とマークを付け、保護者記入欄が示されるなど、学校での学習を家庭と共有することができよう工夫されている。	○保・幼・小連携を意識し、1年生の最初の数時間までは、ほぼ挿絵だけの教材で構成している。○インターネットや著作権、将来の仕事やボランティア活動等を取り上げ、法やモラル、職業や仕事への関心を高めることで、中学校でのキャリア教育や情報教育につながるア教育や情報教育につなげられている。○本冊の裏表紙に、保護者に向けたメッセージを掲載するとともに、別冊「ノート」では、巻末に折込資料「心のしおり」が用意され、児童の書き込みを教師や保護者がチェックする欄が設けられるなど、学校での学習を家庭と共有することができよう工夫されており、使われている。
--	--	--	---	--	---	--	--	--

【選定の観点4】

教材に応じて、読み物資料に加え、多様で適切な挿絵や写真等が豊富に用いられるとともに、特定の見方や考え方に偏ることなく、多様な見方や考え方ができるよう工夫・配慮されていること。

発行者名	2 東書	11 学校図書	17 教育出版	38 光村	116 日文	208 光文書院	224 学研	232 あかつき
	○挿絵やイラストの色は柔らかく見やすい。また、量は適当で、人物が出てくる挿絵等は表情がわかりやすく、親しみやすい。 ○教材によって、未習のひらがなの読み・書きについて、挿絵・吹き出しを活用して、わかりやすく示している。 ○道徳でよく使われる教材を中心に、DVDや動画等が用意されている。また、キャリア教育・職業調べサイトで教科書に掲載する仕事に就いている人のインタビューを収録している。	○挿絵やイラストの量は適当で、全体を通してバステル調の色が多く、温かみがある。 ○イラストや写真は、登場人物の表情がわかるよう工夫されている。 ○コラムの中で、バラリンピック、外国での挨拶の動作、時、伝記などを取り扱い、わかりやすいイラストを効果的に使用することで、学習効果を高められている。 ○朗読音声やBGM機能はあるが、映像ソフトは用意されていない。(用意されているか明記されていない。)	○表紙絵が印象的で、豊かな心情を与える。 ○挿絵やイラストの量は適当で、自然や命に関する教材は色彩豊かで表情もやわらかい。 ○高齢者や車椅子など多様な人との繋がりを感じられる挿絵やイラストが豊富である。 ○役割演技の学習イメージを持つためのアニメーションや、先人の生き方や時代背景を理解するためのコンパクトな動画が用意されている。	○表紙絵が印象的かつ躍動的で、児童に向けた3行のメッセージも新鮮で、効果的である。 ○挿絵やイラストはソフトで、温かみがあり、添えられている言葉が適切に選ばれており、児童の思いを引き出しやすい。 ○教材に応じて、朗読音声や漫画スライド、動画等が用意されており、また、多くの教材に授業に役立つウェブサイトを紹介されている。	○バステル調の色彩で、温かみがあり、人、動物、食物、風景等の写真が題材によって工夫され効果的である。 ○各教材の冒頭に、登場人物の顔と名前が示され、導入が図りやすい。 ○「学習の手引き」にも写真やイラストが豊富に用いられている。 ○教材の挿絵等のデータや関連動画等が用意され、朗読音声やアニメーション機能も付されている。	○表紙絵で印象を与え、あえて表紙絵に関連する詩を掲載するなど、学習に対する期待感を高めるよう工夫されている。 ○バステル調の色が多く、温かみがあり、題材に応じて写真の配置や大きさが工夫されている。 ○教材に応じて、イラストのタッチが異なり、登場人物の表情(喜怒哀楽等)や動作(お辞儀等)がわかりやすく表現されている。 ○朗読音声や関連動画も多数用意されている。	○冒頭の見開きページの写真と詩が効果的にインパクトがある。 ○挿絵や写真の配置や大きさが適切に工夫されている。 ○紙芝居や漫画、四コマ漫画の形式の教材も多数掲載されている。 ○外国の子ども、視覚に障害のある人など、多様な人との繋がりが感じられる挿絵が豊富である。 ○映像ソフト等は用意されていない。(用意されているか明記されていない。)	○表紙の色がやさしく温かみがあり、冒頭の詩が効果的である。 ○挿絵やイラストの量や大きさはバランスがとれていてわかりやすく、また、バステル調の色彩で、温かみがある。 ○朗読音声や写真動画等の補助資料が多数用意されている。

【選定の観点5】

生命の尊厳、自然、伝統と文化、先人の伝記、スポーツ、情報化への対応等の現代的な課題などを題材とし、児童が問題意識をもって多面的・多角的に考えたり、感動を覚えたりするよう工夫・配慮されていること。

発行者名	2 東 叢	11 学校図書	17 教育出版	38 光 村	116 日 文	208 光文書院	224 学 研	232 あかつき
	○現代的な課題であるいじめ問題、情報モラル、防災・安全教育、キャリア教育等について、児童が主体的に考えられる内容をとり上げるとともに、コラムとも関連させ、自己の生き方について考えを深められるよう工夫されている。 ○特に、いじめ問題に重点を置いており、特集ページ「いじめのない世界へ」では、2つの教材を組み合わせたユニット形式を取り入れることで、いじめをしない、させない心を育てられるよう工夫されている。 ○情報モラルについて、携帯電話に関する異なる意見をもとに、自ら考え、話し合いながら、学習を深めていけるよう工夫されている。 ○巻末の付録で、我が国の四季と伝統文化について	○現代的な課題であるいじめ問題、情報モラル、防災・安全教育、キャリア教育等の教材を多く取り上げ、役割演技等の手法を通して、多面的・多角的に考えることができるよう工夫されている。 ○いじめという直接的な表現を多用することなく、日常生活で起こりうる状況から、児童自身が問題点を見だし、感じ、考え、判断する教材内容になるよう配慮されている。 ○情報モラルについて、教材以外にミニコラムも複数掲載するとともに、「身に付く」実践的なをコンセプトに具体例を取り上げた教材で自分事として考えることができるよう工夫されている。 ○歴史的人物や現代の著名人を多く取り上げると、他者の生き方から自	○現代的な課題であるいじめ問題、情報モラル、防災・安全教育、キャリア教育等について、児童が主体的に考えられる内容をとり上げるとともに、コラムとも関連させ、自己の生き方について考えを深められるよう工夫されている。 ○6年生では、「生命の尊厳」を扱った教材が「生かされている大切な命」、「いじめ」を扱った教材が「ひきょうだよ」とともに1教材ずつで、やや少ないが、「命を大切にする」マークを付すなど、児童が道徳的に学習に取り組めるよう工夫されている。 ○情報モラルについて、メール、携帯電話、ゲーム機等の日常的に用いる機器を題材に、体験活動を取り入れるなど工夫されている。	○現代的な課題であるいじめ問題、情報モラル、防災・安全教育、キャリア教育等について、教材とコラムを組み合わせた「ユニット」を構成して、児童が現代的な課題について、より深く考えられるよう工夫されている。 ○全学年を通して、様々な内容項目からいじめ問題を取り扱っている。例えば、3つの教材を通して、生命が祖先から自分そして子孫へと受け継がれ、また、生命のかけがえのなさを多面的・多角的に考えることを通して、いじめをしない、させない、見過ごさない力の育成につながっている。 ○情報モラルを取り扱った教材では、実際のインターネット上のやりとりの留意点を考え、議論することができるよう工夫されている。	○現代的な課題であるいじめ問題、情報モラル、防災・安全教育、キャリア教育等について、児童が主体的に考えられる内容をとり上げるとともに、コラムとも関連させ、自己の生き方について考えを深められるよう工夫されている。 ○いじめは、学年進行で複数の教材を配置すること、多様な授業を展開できるよう工夫されている。 ○情報モラルを取り扱った教材では、インターネットを使用する際のさまざまなルールについて考えることなど、約束を守ることなどを議論することができるよう構成されている。 ○児童にとって身近に感じられる自然や祭りの等全国各地の魅力的な素材を取り上げるとともに、伝統文化や国際理解につ	○現代的な課題であるいじめ問題、情報モラル、防災・安全教育、スポーツ等について、全学年に配置し、児童が主体的に考えられる内容を取り上げるなど、自己の生き方について考えを深められるよう工夫されている。 ○いじめ問題は、教材とともに、特設ページ「みんな仲よし楽しい学校」を全学年に配置し、児童自らがいじめの防止などに主体的に考え、関わる態度を育めるよう工夫されている。 ○目次に「情報モラル」を明示するとともに、教材では、インターネットの落とし穴について、実際の事例を取り上げることで、自分事として考えることができるよう工夫されている。 ○家庭での出来事や地域との交流を描いたものな	○現代的な課題であるいじめ問題、情報モラル、防災・安全教育、キャリア教育等について、物語、詩、劇、写真や漫画などの多様な形式の教材で構成されており、児童が積極的に学習に向かうよう工夫されている。 ○6年生では、「情報モラル」と「いじめ」を同じ教材「会話のゆくえ」で扱うなど双方のねらいが深まりにくい面があるが、「いのちの教育」を全学年の重点テーマに据え、「生命の尊厳」の教材と他の内容項目の教材を関連して考えさせるなど、多面的に考える授業が可能な構成にするなど工夫されている。 ○情報モラルについて、目次に関連表記が付けられていないが、新聞作りから具体的に学べる教材を配置するとともに、関連	○現代的な課題であるいじめ問題、情報モラル、防災・安全教育、キャリア教育等について、児童が主体的に考えられる内容をとり上げるとともに、巻末に「生命尊重」「ともに生きる社会」「情報モラル」について考えるページを設けるなど、工夫されている。 ○いじめの問題と関わりが深い内容項目で扱う教材はもとより、「友情・信頼」や「親切・思いやり」など、様々な道徳的価値の理解を深めることを通して人権尊重やいじめ防止につながるよう工夫されるとともに、命の教育の一環として、夏休み前に「自らの命を守ること」の大切さを学べるよう特設ページが設けられるなど工夫されている。 ○情報モラルについて、低学年では情報モラルの

て、「赤とんぼ」の歌詞や正岡子規の俳句等を紹介することで、伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土に対する理解が深まるように工夫されている。	分の生き方を振り返ることができるよう工夫されている。 ○「礼儀」について、本冊の教材と別冊のコラムを関連付けるとともに、本冊の別のコラムでも取り上げ、あえてページを離して（時期を離して）掲載するなど、意識の涵養を図り、多面的・多角的な考えを促すなど、工夫されている。	○内容項目「伝統と文化」の尊重、国や郷土を愛する態度」にかかるとともに、補豊富であるとともに、補充教材でも伝統と文化に関する教材を複数用意するなど、地域の伝統と文化に関連し、地域のために尽くした人々や各分野で活躍している人物を多く取り上げることで、児童がその人物から多くのことを学び、我が国の伝統と文化に親しみ、地域に愛情をもてるよう工夫されている。	○様々な地域題材や伝統文化を取り扱った教材が、学年の発達段階に即して、全学年に配されている。写真等の資料も豊富に紹介され、児童が我が国の伝統と文化に親しみ、地域に愛着をもてるよう工夫されている。	○遠足、参観日等の学校行事を題材とした教材が随所に配置され、学校教育全体で道徳的価値に気付くことができるよう工夫されている。	○様々な地域題材や伝統文化を取り扱った教材が、学年の発達段階に即して、全学年に配されている。写真等の資料も豊富に紹介され、児童が我が国の伝統と文化に親しみ、地域に愛着をもてるよう工夫されている。	○「礼儀」について、本冊の教材と別冊のコラムを関連付けるとともに、本冊の別のコラムでも取り上げ、あえてページを離して（時期を離して）掲載するなど、意識の涵養を図り、多面的・多角的な考えを促すなど、工夫されている。	分の生き方を振り返ることができるよう工夫されている。 ○「礼儀」について、本冊の教材と別冊のコラムを関連付けるとともに、本冊の別のコラムでも取り上げ、あえてページを離して（時期を離して）掲載するなど、意識の涵養を図り、多面的・多角的な考えを促すなど、工夫されている。	て、「赤とんぼ」の歌詞や正岡子規の俳句等を紹介することで、伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土に対する理解が深まるように工夫されている。
---	--	---	---	--	---	--	--	---

【選定の観点6】

基本的な人権の尊重の観点からの内容が積極的に取り上げられ、悩みや葛藤等の心の揺れ、人間関係の理解等の課題も含め、児童が深く考えることができ、人間としてよりよく生きる喜びや勇気を与えられるよう工夫・配慮されていること。

発行者名		2 東 営	11 学校図書	17 教育出版	38 光 村	116 日 文	208 光文書院	224 学 研	232 あかつき
		○人権尊重についての認識を深められるよう、人権・福祉等に関わる実際の社会の動きを取り上げるなど、教材が充実している。 ○個人の価値の尊重や自主・自律の精神を養うため、関連する教材の後に、人との関わりの中で考えることができる学習活動を取り入れるなど工夫されている。 ○特集ページ「いじめのない世界へ」や、直接教材と関係教材の2つを連続して配置し、同年代の行為を通して、互いの人権の大切さに気づくよう工夫されるなど、いじめ防止の効果が高まるよう工夫されている。 ○「目標に向かう」として、先人から学ぶ教訓を多く掲載すること で、自らの生き方を考えるよう工夫されている。	○日常生活で、友達関係に悩む主人公に寄り添い、正直な心、相手を思いやる心の大切さについて深く考えることができる教材を多く取り上げている。 ○いじめについての著名人のメッセージを取り上げるなどにも、別冊「活動」では、いじめに関連した活動が用意されているなど、いじめに向き合う教材が豊富に配置され、人権尊重の意識を高められるよう工夫されている。 ○「パラリンピックを知ろう」というコラムを掲載し、スポーツの世界で活躍する障害のある方を紹介することで、児童が憧れを抱くとともに、目標や希望をもって頑張る姿がよりよく生きる喜びや勇気につながるよう工夫されている。	○「友達作り」の教材の後に、「仲直り」を題材にしたスキットレニングを配置するなど、考えを深め、行動につなげられるよう工夫されている。 ○巻末の折込資料で、豊かな情操と道徳的な情操等の育成に向け、「おじさん」「礼儀正しい姿勢」「公共の場でのマナー」「国旗・国歌を大切にすること」等が紹介されている。 ○いじめに向き合う教材が豊富に配置されている。 ○いじめに悩む児童の心情（公正公平）の他、情報モラルに関する身近な題材（携帯のメールのやりとり）をもとに、人を大切にするということについて考えを深めるよう工夫されている。 ○6年生「ひきょうだよ」では、いじめを見て見ぬふりしたことについて、謝罪を受け入れてもらえない心の葛藤や悩みを考へさせることで、いじめ	○「うそ」や「友だち」をテーマに、作家ヨシタケシンスケさんと問答ができるコーナーが掲載され、答えのないいくつもの「なんだろう」で多様な考えが引き出せるよう工夫されている。 ○「子どもの権利条約」を取り扱うとともに、「世界人権宣言から学ぼう」と題して、谷川俊太郎氏が歌ったわかりやすい文章が紹介されるなど、人権について意識させるよう工夫されている。 ○標しを支える様々な職業（人）の写真を掲載し、感謝や自分自身の将来について目を向けられるよう工夫されている。 ○各分野で活躍する著名人のメッセージが用意され、希望をもってよりよく生きることの価値を感じ取ることができるよう工夫されている。	○生命あるものすべてのものをかけがえのないものとして尊重する姿勢が全体に貫かれており、児童が発達段階に応じて、生命の大切さについて実感できるような工夫されている。 ○特に「心のペンチ」では、いじめを法律などの理論と関わらせて多面的に考えさせるとともに、「学習の手引き」では、独特の読後感を持たせるよう工夫されるなど、児童の心に迫る学習活動が展開されている。 ○「あいさつ」を取り上げた教材の後に、「心のペンチ あいさつランド」のページを設定するなど、実践的な学習で人権尊重の意識を高められるよう工夫されている。 ○6年生「わたしのせいじゃない」では、著名な絵本を取り上げ、いじめ	○全学年で、重点主題を「生命の尊厳」として、複数教材を連続して配置したり、漫画教材を活用したりして、児童の意欲を引き出しながら、自他への生命を尊ぶ心を育成するよう工夫されている。 ○学校生活で大切な「あいさつ」の意味や仕方について、低学年のほじめの教材で詳しく取り上げ、など、児童の人権尊重の意識を高め、学校生活を送りやすくするよう工夫されている。 ○6年では重点主題を「規則の尊重」として、携帯電話の使用時間グラフを活用した情報モラルを扱う教材があるなど、児童が実際の生活を振り返りながら学習できるよう工夫されている。	○「深めよう」と題し、自分ではどちらの場合にあたるのか天秤にかけて考えられるよう挿絵が工夫されている。異なる意見や言い合う二人にどのような声をかけるかを考えて書くよう設定されている。 ○5年では「権利と義務」6年では「自由と責任」に関して考えるべきよう工夫されている。 ○「よりよく生きる」をテーマに、先人やスポーツの著名人等を積極的に取り上げ、児童が生き生きや目標を持てるよう工夫されている。 ○5年冒頭には「自由と責任」6年冒頭には「権利と義務」に関して考えるべきよう工夫されている。 ○5年生「ぼくは伴走者」を図示でわかりやすく示すなど、人権を意欲した指導が展開されるよう工夫されている。	○道徳教材として、長く読み継がれてきた名作や、大人にも胸にしみる物語等を多数掲載し、児童の心を揺さぶり、より深い道徳的思考へと導いていくための工夫が凝れている。 ○5年では「権利と義務」6年では「自由と責任」に関して考えるべきよう工夫されている。 ○「よりよく生きる」をテーマに、先人やスポーツの著名人等を積極的に取り上げ、児童が生き生きや目標を持てるよう工夫されている。 ○5年冒頭には「自由と責任」6年冒頭には「権利と義務」に関して考えるべきよう工夫されている。 ○5年生「ぼくは伴走者」を図示でわかりやすく示すなど、人権を意欲した指導が展開されるよう工夫されている。

		を多面的・多角的に捉え られるよう工夫されてい る。		を傍観者的に見る様々な 立場を提示することで、 これまでの自分をふり返 り、葛藤等の心の揺れを 受け止めながら、いじめ 問題に向き合えるよう工 夫されている。				図的に挿入することで、 主人公の心の葛藤を自分 事として捉え、考えを深 められるよう工夫されて いる。
--	--	----------------------------------	--	---	--	--	--	---

【選定の観点7】

表記や表現について、文章や挿絵、写真等が適切かつ正確で使いやすいことに加え、ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、見えやすい色の使用及び紙面の構成等について配慮がなされており、造本についても装丁や編集が適切なものであること。また、再生紙の使用や環境に優しいインクの使用等環境への配慮がなされていること。

発行者名	2 東 薈	11 学校図書	17 教育出版	38 光村	116 日 文	208 光文書院	224 学 研	232 あかつき
	○横幅の広いA B版で、文字の大きさ、字間や行間(13行)も読みやすく、注釈や考える視点が書かれている文字を教材文より小さくするなど配慮されている。	○横幅の広いA B版であるが、行間が16行のため、やや文字が小さく(多く)感じられる。	○横幅の広いA B版で、文字の大きさ、字間や行間(13行)も読みやすく、「学びの手引き」の文字は、教材文より小さくなく、教材文と同じ程度フォントを使用するなど、学習の負担感を低くしている。	○B5版で、文字の大きさ、字間や行間(12行)も読みやすい。	○横幅の広いA B版で、文字の大きさ、字間や行間(14行)も読みやすい。	○A4版型で、低学年児童にとっては、大きく重みが感じられる。また、教材によっては行間が17行あるため、やや文字が小さく感じられる。	○A4版で、文字の大きさ、字間や行間(14行)も読みやすい。	○横幅の広いA B版で、文字の大きさ、字間や行間(14行)も読みやすい。
	○既習漢字が使用され、当該学年で学習する漢字には振り仮名が付されている。	○既習漢字が使用され、当該学年で学習する漢字には振り仮名が付されている。	○既習漢字が使用され、当該学年で学習する漢字には振り仮名が付されている。	○既習漢字が使用され、当該学年で学習する漢字には振り仮名が付されている。	○既習漢字が使用され、当該学年で学習する漢字には振り仮名が付されている。	○既習漢字が使用され、当該学年で学習する漢字には振り仮名が付されている。	○既習漢字が使用され、当該学年で学習する漢字には振り仮名が付されている。	○既習漢字が使用され、当該学年で学習する漢字には振り仮名が付されている。
	○別冊「活動」は、鉛筆で書きやすい紙質が採用されており、配慮されている。	○別冊「活動」は、鉛筆で書きやすい紙質が採用されており、配慮されている。	○別冊「ノート」は、鉛筆で書きやすい紙質が採用されており、配慮されている。	○別冊「ノート」は、鉛筆で書きやすい紙質が採用されており、配慮されている。	○別冊「ノート」は、鉛筆で書きやすい紙質が採用されており、配慮されている。	○別冊「ノート」は、鉛筆で書きやすい紙質が採用されており、配慮されている。	○別冊「ノート」は、鉛筆で書きやすい紙質が採用されており、配慮されている。	○別冊「ノート」は、鉛筆で書きやすい紙質が採用されており、配慮されている。
	○一部、縦書きと横書きが併用されており、読みやすい箇所がある。	○再生紙と植物油インキを使用し、造本も堅牢である。	○再生紙と植物油インキを使用し、造本も堅牢である。	○一部、挿絵と挿絵、文字と挿絵が重なる部分がある。	○「学習の手引き」に、実際に児童が活動する写真と掲載し、活動のイメージを持ちやすくするなどの工夫がされている。	○同じ教材の中で、鍵盤と横書きが併用されたり、文字と挿絵が重なり、文字と挿絵が		